



# 市保連 だより

2018  
(8月)

〔第474号〕

平成30年8月1日発行  
一般社団法人熊本市保育園連盟  
企画広報委員会  
発行責任者 江藤美信  
〒860-0004 熊本市中央区新町2-4-27  
熊本市健康センター新町分室2階  
TEL (096) 322-0096  
委員長 山崎敬太郎  
委員 今村修一 浦田エミ  
森下美穂 田中晋輔  
新美美穂



理事会

## “二つの感謝と三つの約束”

一般社団法人熊本市保育園連盟

理事長 江藤美信

先ずは6月に起きました大阪北部地震では、多くの方が被災されました。心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復旧復興をお祈りいたします。改めまして今期、理事長を三度拝命しました、清水ヶ丘こども園の江藤でございます。組織発展の為に微力ではございますが一生懸命務めさせていただきます。さて、本号が皆様の手へ渡る頃は、すでに九州保育三団体研究大会は盛況の内に終わっている事でしょう。各地から被災した熊本へ、1,500名を超える保育関係者が一堂に会し、保育を研鑽し、明日を語り、友情を深めることができました！このような大会を開催することができた事に心から感謝を申し上げるところでございます。そして何よりも実行委員として係員としてお手伝いを頂いたスタッフの皆様、ご派遣を頂いた園長先生にも心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて国においては、子育て安心プランにより、待機児童解消に向けて、更に保育の量の拡充と質の確保が求められています。併せて、保育教育の無償化も決定しました。国民（大人）受けはしますが、どうも矛盾ばかりで、子どもを置き去りにされた感があります。保育の現場から子どもを中心とした意見を発信する必要があると考えます。

熊本市におきましては、待機児童ゼロが続いています。保留児童解消も含め、より良い保育環境となるよう、老朽改築や大規模な施設整備、保育人材の確保、キャリアアップ研修のあり方、雑草の森の充実など市ご当局とはこれからもしっかりと綿密な話し合いをしていきたいと思っています。

また、職員の処遇改善については、一部の賃金上乗せではなく、全企業の女性平均賃金の差であ

る43,000円を全職員が獲得できるように、全国・九州の団体へ要望していきたくと思っています。それには、熊本市保育推進連盟との一致団結した協力体制とともに、市議会保育議員の先生方や県選出の国会議員の先生方のご理解も必要です。現場職員の安心した働き方や各施設の運営安定のためにも連携していきたくと思っています。



本年来年と九州・全国の研究大会を引き受けましたが、連盟の各委員会が行う年間事業を疎かにすることは本末転倒です。しっかりと充実した事業を行っていきます。

今期、就任に当たって、三つの約束を役員の皆様にはお願いをしました。一つは、組織で一番大事なこと、それは私たちの基本と原則！という事。これを忘れると組織は崩壊します。今一度、定款の目的を見てみましょう。二つ目は、誰が為に仕事をするのか？ 子ども、保護者、職員、会員のため（情けは人の為ならず、と言います）。はたまた、自分のため（盟の水、と言います）。どちらが良いのか想像に難くはありません。三つ目は、社会人として忘れてはならないこと、報告・連絡（連携）・相談（創造）の大切さです。簡単なようで忘れがちです。自身今一度肝に銘ずる必要があると思います。

結びに、一つの大きな大会が終わりました。次の大会に向けての準備は進めていますが、まだ骨格ができたばかりです。会員の皆様の更なるご理解とご支援をお願いし就任のご挨拶といたします。



理事会

## 副理事長就任にあたって

一般社団法人熊本市保育園連盟 副理事長 小川 英 聖

平成30年5月26日の総会において理事として会員の皆様にご承認され、その後の理事会において理事長に就任された江藤理事長より副理事長という大役を拝命いたしました。業務執行理事として担当する委員会は企画広報委員会、福利厚生等実行委員会、研修委員会、保育士会、給食部会、立田山野外保育センター運営委員会です。

企画広報委員会はアンダンの発行の他、連盟のホームページの内容の検討等活動して頂けると思います。福利厚生等実行委員会は「火の国まつりおてもやん総踊り」の参加、連盟体育祭の開催等が主な事業となりますが、福利厚生事業について新しいアイデアを出して会員の皆様の福利厚生に貢献できればと思います。研修委員会は従来の研修に加えて「キャリアアップ研修」が大きな課題となります。既に前期の3分野に関する研修は計画が県に提出されており、後期の研修については9月頃提出を目処に計画

中です。保育士会・給食部会もまた従来の研修の他、「キャリアアップ研修」についても研修委員会と協力し研修内容を構築していく必要があります。立田山野外保育センター運営委員会は大きな課題をかかえています。雑草の森についてはここ数年決算において収入を上回る支出があり、資金を取り崩しての運営が続いています。平成31年度に向けての財政基盤の改革に取り組む必要があります。

最後に今年度は九州保育三団体研究大会熊本市大会、来年度は全国私立保育園研究大会熊本市大会が開催されます。全ての委員会が一致団結して大会の成功に向けて頑張ります。会員の皆様のご協力の程よろしく申し上げます。



理事会

## 保育制度の充実と連盟のスリム化

一般社団法人熊本市保育園連盟 副理事長 本 田 一 幸

平成30・31年度の役員改選において副理事長を拝命いたしました、つばめこども園の本田一幸と申します。副理事長という大役に重任を感じております。私の業務執行理事としての役割は経営総務・人材・予算対策・園長会の4つの委員会を担当することになりました。各委員会と共に事業に取り組んで参りたいと思います。

さて、国では待機児童問題が最優先の課題であり、その解消に向け「子育て安心プラン」に基づく受け入れ拡大を図るとともに、「新しい経済政策パッケージ」において3歳児から5歳児までの全ての子ども及び0歳から2歳までの住民非課税世帯について幼稚園、保育園、認定こども園の費用の無償化に加え認可外保育施設の無償化措置についても対象範囲等を設け2019年10月からの実施が6月に閣議決定されました。

市においては待機児童数が3年連続でゼロを達成したと報道されましたが、年度途中の待機

児童数は500人を超え、更に来年度からの無償化に係わる影響も関心があります。施設整備においてはまだ多くの旧耐震施設が残っており、今後は大規模修繕等も必要になってきますし人材確保に

においても困難な状況が続いております。また連盟役員や事務局業務においても全国大会準備等も加わり大幅に増えております。連盟は会員の声を受け止め実態を把握しながら、国の政策等についても市との情報交換を行い、これからの保育制度の充実と連盟のスリム化を図っていかねばならないかと思っております。会員の皆様のご理解とご協力をよろしく願いまして、就任のご挨拶と致します。





理事会

## 『Quality』

一般社団法人熊本市保育園連盟 専務理事 上野 誠之

大阪北部地震が発生し、あの時を思い出しました。2年前の熊本地震、私たちがすべきことは何だろう。多くの方々がこのように思われたものと思います。保育所を運営している私たちにとって、地震直後は自らの身を守ること、家族や親戚のことなど心配は尽きませんでした。気付くと自分の体は保育園にありました。建物の中は散乱し、修理が必要な状況で、電気は停電、水道からは汚水、ガスは本管が止められ使えない中、食料もない状況でよく過ごしたなあと思ひ出します。折しも新たな保育制度がスタートして1年後のことでした。

新制度は、保育の量の拡充と質の向上を目標に進んできたはずですが、十分な検証ができないままに進んでいるようにも感じます。量の拡充は多様な保育施設の許認可が行なわれ、支える職員の賃金は改善されていますが、質の向上は処遇等が主項目となっており、現場の保育者

はゆとりの中での保育実践・内容・展開こそ求めているのではないのでしょうか。

そのような中、いよいよ熊本市において九州保育三団体研究大会が始まります。1年後には全国私立保育園研究大会も行われます。日本でも少子化を背景にOECDの調査や経済学から見た就学前の保育についての報告も注目されてきました。私たちは質の向上について幅広い視野にて学び、子どもの未来を見据えて改善をしていく立場にあります。九州、全国から集う仲間と熊本市にしながらも学びの機会があることに感謝し、両大会を成功に導けるよう会員相互の協力で進めていきたいと思います。



理事会

## 「監事を拝命して」

一般社団法人熊本市保育園連盟 監事 岡 龍介

平成30年5月26日の熊本市保育園連盟総会において平成30,31年度の監事就任を承認され、たちばな保育園 中村 司先生とともに務めさせていただくこととなった熊本すみれ保育園 岡 龍介でございます。過去二期務めさせていただき、この間、新制度の実施施行、未曾有の熊本大震災を経た連盟の取り組みは容易な事ではなかったと思います。震災では理事の先生方が自園の運営、園の被災、職員への配慮等の、園業務に忙殺される中、会員園の被災状況および要望を把握し、それらを行政へ伝え働きかける等をこなしながら、スケジュールや内容に若干の変更がありながらも整然と連盟の業務・各行事に執り組まれた姿勢には頭の下がる思いをいたしました。

子ども・子育て支援制度が実施され、連盟加盟の施設が新制度に則った「認定子ども園」に移行され、その動きは今後も続こうとしています。熊本市には制度改変により、多くの小規模保育施設

も新たに創設され多様な形態の施設が整備されることとなり、保育サービスの利用を求める方々にとってより幅広い選択肢が用意されようとしています。

熊本市保育園連盟は会員の皆様によって組織されております。皆様のご意見・ご要望が組織運営に反映され、それらが行政に伝わり協働し、熊本市保育園連盟が子育てされる方々が利用しやすく安心・安全を提供する施設で構成される組織としてより一層認知されればと願っております。

今般監事を拝命し、改めて微力ながら託された職責を全うし、この2年間選ばれた者の責任として最大限の努力をさせていただきます。皆様のご指導、ご協力をお願いします。





# IT導入補助金ってなに？

これは、「ITツールを導入して業務効率化を目指しましょう！」という取り組みで、経済産業省が所管する補助制度です。保育関係で対象となってくるものは、登降園管理システムなどのソフト関係やクラウド利用料等が主なものになります。以下に要点をまとめましたのでご参照ください。

**IT導入補助金**  
平成29年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業  
中小企業・小規模事業者のみが活用できる補助金です。

ITツールを導入して業務効率化・売上アップを目指しましょう！

自社の課題・ニーズに合わせて  
様々な業種・組織形態の方にご活用いただけます！

【顧客管理システムを導入】  
顧客の問い合わせや予約管理を一元化し、業務効率化を図ります。

【業務管理システムを導入】  
業務の効率化を図り、業務の透明性を高め、業務の改善を実現します。

【給与管理システムを導入】  
給与の計算・支払を自動化し、業務効率化を図ります。

【クラウドサービスを導入】  
クラウドサービスを活用し、業務の効率化を図ります。

【その他】  
その他、業務効率化を図るためのITツールを導入する際の補助金です。

二次公募 交付申請期間 2018年6月20日(水)～8月3日(金) 詳細はこちら

- ・ 交付申請期間 2018年6月20日(水)～8月3日(金) (第2次募集期間)
- ・ 補助対象経費 ソフトウェア、クラウド利用費、導入関連経費等 (ハードは対象外)
- ・ 補助金額 上限額50万円、下限額15万円
- ・ 補助率 1/2 以下
- ・ 補助対象事業者 中小企業・小規模事業者等 (保育所等も対象)
- ・ 詳細について 右記URLをご参照。 <https://www.it-hojo.jp/>
- ・ 問合せ先 サービス等生産性向上IT導入支援事業コールセンター  
TEL：0570-000-429

※但し、導入にあたっては国への5年間の報告義務がございますので、本事業の内容を十分ご理解いただいたうえでのご申請をお願いいたします。



## 8月の予定

会 合	日 時	会 場
第41回火の国まつり総おどり	8月4日(土)	銀座通り交差点～水道町交差点
夏の自然楽校	8月5日(日) 10:00～13:00	雑草の森
給食部会役員会	8月23日(木)	国際交流会館 (5階 中会議室)

\* \* \* \* \* ご結婚おめでとうございます \* \* \* \* \*

- ♥ 中緑保育園 平成30年7月15日 保育士 藤原 菜美 先生(旧姓：緒方)
- ♥ やまなみ 平成30年8月5日 保育教諭 富田 莉央 先生(旧姓：上田)

